

発電用に供する木質バイオマスの証明された木材・木製品等の取扱実績報告とりまとめ

平成28年4月1日～29年3月31日

(t) 1m³=0.8t

	素材生産業者・原木市場・製材業者の方							チップ製造業者・製材業者でチップ販売の方									
	伐採量 または入 荷量 (m ³)	うち間伐 材等未 利用材	うち一 般材	出荷量				原材料 入荷量 (トン)	うち間 伐材等 未利用 材	うち一 般材	チップ出荷量				原材料 在庫量 (トン)	うち間 伐材等 未利用 材	うち一 般材
				発電用 チップ加 工向け (トン)	うち間 伐材等 未利用 材	うち一 般材	上記以 外(m ³)				発電用 所向け (トン)	うち間 伐材等 未利用 材	うち一 般材	その他 向け(ト ン)			
合 計 (71社中58社分)	235,293	101,099	67,786	51,869	32,600	18,517	162,845	133,008	90,223	26,475	89,238	67,251	21,986	24,984	37,382	32,573	4,809
コメント	入荷総量に対して出荷量は発電向けが51,869トン(64,836m ³)、その他向けが162,845m ³ で計227,681m ³ でその差は7,612m ³ 。 ただし、この数字は入荷量、出荷量とも素材生産業者と市場や製材のダブル計上がある程度存在します。							原材料入荷量は左の出荷量に加え当会の認定でない者(森林組合のように他の認定団体の認定者)からの入荷もあり、かなりの量になっています。 ただ、県内の発電用チップ需要量は未利用材、一般材を合わせ20万トン近く必要であり、他県から多くのチップを入れていることが分かります。									

※昨年度末時点で原材料、出荷品の在庫があり、今年度末にも在庫があるため、入荷＝出荷とはならない。

※小数点以下を四捨五入しているため、一致しない部分がある。